

海外事務所 主な活動報告（令和5年12月）

《ワシントン州事務所》

西脇市は、1969年にワシントン州レントン市と姉妹提携し、その一環として、1987年から中学生の相互訪問を毎年実施してきたが、コロナ禍により中断していたところ、4年ぶりにオンライン交流という形で事業が再開された。なお、交流の再開に向けては、西脇市の要請により、当事務所が通訳・翻訳、相談・情報提供、日程調整等を全般的に支援を行った。

オンライン交流には、西脇市及びレントン市から、それぞれ中学生約15名が参加。西脇市長による冒頭のご挨拶に続いて、両市の中学生が自身の市についてプレゼンを行った後に、質疑の時間が設けられた。クラブや授業など学校での活動、お互いの地元や流行しているゲーム・遊びといった日常生活に関すること等を質問し合い、和気あいあいとした雰囲気の中、交流が深められた。

両市は来年度に相互訪問の再開を目指す方向となっており、当事務所としても引き続き両市の交流を支援していきたい。

＜西脇市・レントン市の中学生によるオンライン交流＞

○日 程：12月15日（金）

○場 所：オンライン

○参加者：西脇市・レントン市の中学生約30名
西脇市長を含む両市関係者



オンライン交流を行う学生達

《パリ事務所》

ひょうご観光本部が、本県インバウンドの富裕層向け新ブランド「LUXURY HYOGO JAPAN」を核とするプロモーションのため、欧米諸国の富裕層向け旅行バイヤーが集結する旅行博「ILTM Cannes 2023」に出展した。当事務所も出展メンバーに加わり、商談・ネットワーキング等を支援した。

本県には92社からの商談希望が寄せられ、3日間で計37社と商談した。

＜「ILTM Cannes 2023」出展への支援＞

○日 程：12月4日（月）～7日（木）

○場 所：カンヌ・フェスティバル国際会議場
（南仏・カンヌ市）

○来場者数：6,000人以上
（うちバイヤー約2,100人（83か国））



会場の様子

《香港経済交流事務所》

経済・人材交流に向けたベトナムにおけるトッププロモーション事業につき、当事務所は企画段階より関係課等との打ち合わせを重ね、現地での対応業務に従事した。

各訪問先の現地事前確認やリハーサル等の最終調整、政府要人との面談、大学・日本語学校等教育機関や人材派遣企業等への訪問、兵庫県・ホーチミン市経済促進会議、オンライン記者会見、県人会交流会等を経て、密度の濃いすべての日程が無事終了された。

今回は特に、県政課題となっている外国人材の受入促進に向けた施策検討のため、現地の労働市場の状況や海外就職ニーズ、県内企業の人材受入れにあたっての課題や現地学生のキャリアビジョン等について、様々な立場の関係者との多面的な意見交換が実施された。

現地での様子は日越双方のメディアから発信され、特にベトナム側では、カラー写真入りのトップ記事として新聞報道されるなど、関心の高さが感じられた。

<ベトナムにおけるトッププロモーション事業>

○日 程：12月19日（火）～22日（金）

○場 所：ベトナム・ホーチミン市



ホーチミン市人民委員長表敬